

平成26年度 鹿児島県がん診療連携拠点病院事業

# 鹿児島大学病院緩和ケアセンター 設立記念市民公開講座

## あなたと家族を支える緩和ケア

～がんと診断された時から在宅まで切れ目なく～

《開会のあいさつ》 13:30  
鹿児島大学病院 院長 熊本 一朗

講演 1 13:35～14:35



テーマ  
「笑いは最高の抗がん剤」

作家・全日本社会人落語協会副会長

講師：樋口 強氏

(座長) 鹿児島大学腫瘍センター長 有馬 直道

休憩 (14:35～14:45)

### 樋口 強プロフィール

企業人として最前線にいた43歳の時、生存率の低い悪性肺がんを発病し、手術と抗がん剤治療で乗り越える。2005年退職、抗がん剤の後遺症を闘いながら、「いのちの大切さ」「家族への愛」「生き方は自分が決める」などをテーマに、執筆・講演活動を精力的に行っている。

1952年 兵庫県生まれ  
1972年 新潟大学法学科卒業  
東レ株式会社 入社  
1996年 同社 電子情報機材企画管理室長の要職にあるとき肺小細胞がんを発病  
2005年 同社 退社 執筆活動の傍ら「いのちの落語講演会」を各地で開催  
2011年 市民に感動を与える社会貢献活動により「シチズン・オブ・ザ・イヤー」を受賞

日時

2014年12月7日(日)  
受付12:30 開会13:30 閉会16:00

場所

鹿児島県医師会館 (中ホール13F)  
鹿児島市中央町8-1 (鹿児島中央駅近く)

どなたでも参加いただけます。

事前申し込みは不要です。直接会場までお越しください。

講演 2 14:45～15:45

### パネルディスカッション

司会：鹿児島大学臨床腫瘍学講座教授 上野 真一

①「緩和ケアの実際」 14:45～15:10

「緩和ケアとは」

鹿児島大学病院緩和ケアセンター長 松下 格司氏

「病院における緩和ケア」

鹿児島大学病院緩和ケア認定看護師 長瀧 恵氏

「在宅医療の現状」

ファミリークリニックネリア院長 徳田 英弘氏

②「あなたと家族を支える緩和ケア」 15:10～15:45

松下 格司氏

徳田 英弘氏

長瀧 恵氏

ナカノ在宅訪問看護ステーション所長 泊 奈津美氏

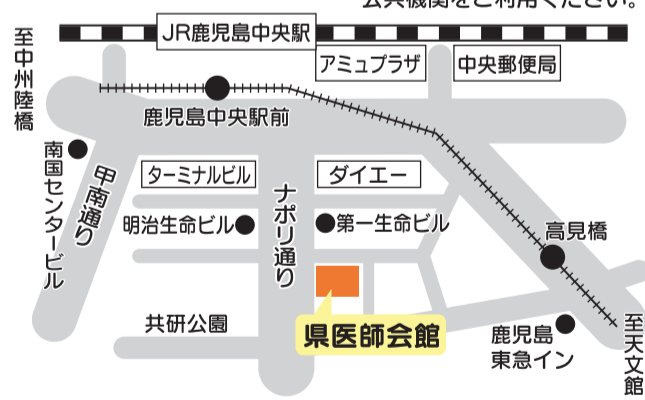
質疑応答 15:45～15:55

\*質問、相談ブースコーナーがありますので、お気軽にご相談ください。

《閉会のあいさつ》 15:55～ 有馬 直道

参加無料

### 《会場案内図》



主催 鹿児島大学病院、鹿児島大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

共催 NPO 法人「よりよい地域医療を応援する会」

後援 鹿児島県、鹿児島県医師会、鹿児島市医師会、鹿児島県歯科医師会、鹿児島市歯科医師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県社会福祉士会、鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県作業療法士会、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ放送、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、南日本新聞社

お問い合わせ 鹿児島大学病院緩和ケアセンター TEL.099-275-5978 FAX.099-275-5979  
鹿児島大学病院オフィシャルホームページ (URL)http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/